



PHIL JONES BASS

***DOUBLE FOUR PLUS***

オーナーズ・マニュアル

DOUBLE FOUR PLUS をご購入頂きありがとうございます。

このDOUBLE FOUR PLUSは、多くの情熱と時間を注いでデザインおよび製造されており、妥協のないハイ・パフォーマンスを提供する、『プロ仕様』のベースアンプです。この取扱説明書をよく読んで、末永くご愛用ください。

## まずお読み下さい

- ご使用前に、このマニュアルをよくお読み下さい。
- 開梱後、本体にダメージなどがないかご確認ください。もしダメージなどが認められる場合、お買い上げの販売店に報告してください。
- 外箱などの梱包材は保管してください。

## 警告

下記の警告や注意事項に反するご使用で破損や問題が生じた場合は、保証の対象になりませんので、ご注意下さい。



誤操作や誤使用により感電する恐れがあります。

- ヒーターやストーブなど、熱源の近くに置かないでください。
- この取扱説明書で指定された電源以外での使用は避けてください。
- 安全のために、長時間使用しない時は、コンセントから電源コードを抜いて下さい。



使用上の注意事項。

以下の場合にはご使用をおやめください。

1. 目に見える損傷がある場合。
2. 飲み物、雨などの湿気にさらされた場合。
3. 電源ケーブルに損傷がある場合。

これらの症状が認められた際にはリペアショップにご相談ください。

## **DOUBLE FOUR PLUS / 概要**

DOUBLE FOUR PLUSは、最小サイズのプロ仕様ベースアンプです。PJBの独壇場ともいえるべき超高性能の4インチスピーカーと重低音を発生するRALFRパッシブラジエーターにより、サイズからは想像できない、プロレベルのベースサウンドを再生します。

机の上を始め、床置き、棚の中など、いろいろなスタイルで使えます。またAUX外部入力とBluetooth入力も独立して備えており、ドラムマシンやオーディオプレイヤー、スマートフォンなどを自在にミックスして鳴らすことができます。

USB-C端子にモバイルバッテリーを接続すれば、コンセントの無い場所でも鳴らすことができます。

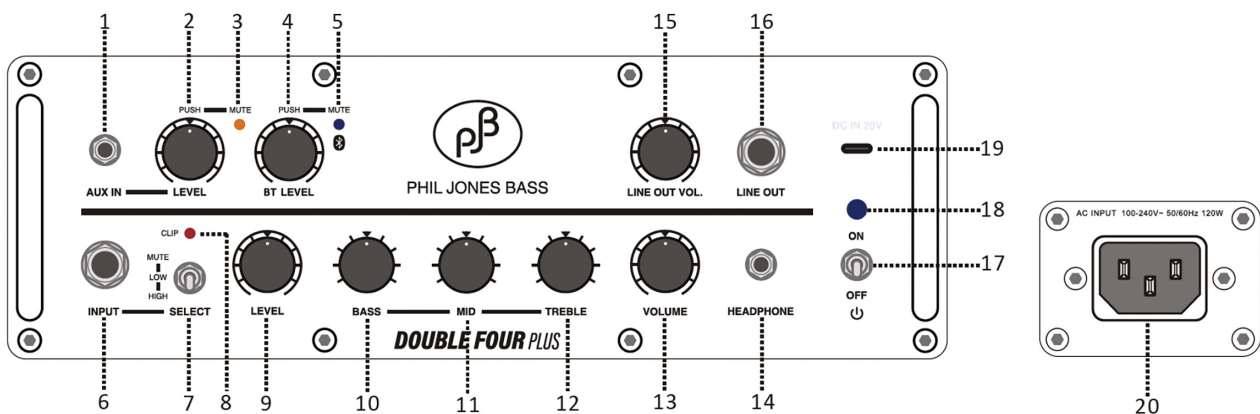
サウンドは極めてフラットな特性を持っていますので、ベースのみならず、ギター、キーボードなど、色々な楽器を鳴らすのにも最適です。

自宅練習、ライブなど、どこでもいつでも、最高のサウンドで楽しんで下さい！

### **主な特徴**

- ・ 超小型ながら、リアルなベースサウンドを再生
- ・ 明瞭でスピード感のあるサウンドのPJB 4インチ・スピーカー
- ・ サイズを超えた低音を生み出すRALFRパッシブラジエーター
- ・ 家での練習からライブまで使える90Wの出力
- ・ スマートフォンなどを無線で接続できるBluetooth5.1搭載
- ・ 外部音源入力用のAUX端子搭載
- ・ 楽器、Bluetooth(Stereo)、AUX(Stereo)をミックスしてステレオ出力可能
- ・ USB PD規格20V出力以上のモバイルバッテリーでも作動
- ・ 過剰な入力からアンプを保護する強力なプロテクション回路搭載

## コントロール部



### 1. AUX入力用ジャック

ドラムマシンやオーディオプレイヤーなどを接続する、ステレオミニジャックです。

### 2. AUXボリューム・コントロール&ミュート

AUXの音量を調節できます。ノブを押すと消音状態になります。もう一度押すと解除されます。

### 3. AUX Muteモード・インジケータ

ミュート（消音）状態でオレンジに点灯します。

### 4. Bluetoothボリューム・コントロール&ミュート (注)BTはBluetoothの略

Bluetoothの音量を調節できます。ノブを押すと消音状態になります。もう一度押すと解除されます。長押しで、Bluetooth接続が解除され待機状態となります。

### 5. Bluetooth Muteモード・インジケータ

ブルー：通常 オレンジ：ミュート（消音）状態

ブルーに点滅している時は、Bluetoothが接続待機状態です。

### 6.インプット・ジャック

楽器を接続するジャックです。

### 7. インプットレベル・セレクター

MUTE：ミュート(消音) した時や、楽器の接続時に選択します。

LOW：ローインピーダンス、アクティブベースなど出力の高い楽器用

HIGH：ハイインピーダンス、パッシブベースなど出力の低い楽器用

## 8. クリップインジケータ

入力レベルが大きすぎる場合、このLEDがレッドに点灯します。Mute状態ではグリーンに点灯します。

## 9. インプット・レベル

入力信号が、アンプ内へ適切なレベルで入力されるように調節します。もっとも大きな音を弾いた時にクリップインジケータが点灯する程度が最も適切な状態です。入力が大きすぎると保護回路が働いてアンプが停止する事があります。

## 10. ベースEQ

楽器入力信号に対する低音域の調整をします。AUX/BTには影響しません。

## 11. ミッドEQ

楽器入力信号に対する中音域の調整をします。AUX/BTには影響しません。

## 12. トレブルEQ

楽器入力信号に対する高音域の調整をします。AUX/BTには影響しません。

## 13. マスターボリューム

スピーカーに送られる音量を調節します。

不要なノイズや破損の可能性を避けるため、使用する前後は必ずボリュームを下げてください。

## 14. ヘッドホンジャック

ヘッドホンを接続します。ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音は出ません。

## 15. LINE OUTボリューム

ラインアウトジャックからの出力音量を調節します。

## 16. LINE OUT (TRSステレオ仕様)

外部への出力端子です。ステレオ仕様になっており、Input, AUX, BTすべての音源をミックスして出力することができます。

- 1) TSプラグのモノラルケーブルを使って、ベース音を外部PAに送ることができます。その場合AUX、BTは片チャンネルしか出力されないので注意して下さい。
- 2) TRSプラグのステレオケーブルを使えば、ステレオで出力することができます。外部PAやオーディオインターフェイスなどに接続すれば、Input, AUX, BTの各音源を自在にミックスして出力することができます。

## 17. 電源スイッチ

メインの電源スイッチです。長時間ご使用にならない時はコンセントから電源コードを抜いてください。

## 18. パワーLED

電源を入れるとブルーに点灯します。USB-C端子にモバイルバッテリーを接続した場合、このLEDが点滅して利用可能なバッテリーである事を知らせてくれます。

## 19. USB-Cソケット

市販のモバイルバッテリーを使って、電源を供給できます。USB PD規格に対応した、20V以上の電圧が出力できるバッテリーをご利用下さい。入力用につき、USB電源の出力はできません。バッテリーに関して詳しくは、次の項目をご覧ください。バッテリーを接続して使用可能になると、電源LEDが点滅します。

## 20. AC電源ソケット

付属の電源ケーブルを接続します。

## Bluetoothの接続方法

大きな音が出るのを避けるため、あらかじめBTボリュームは最低限に下げてください。

1. スマートフォンなどのBluetoothをオンにして、周辺の機材を検索すると“DOUBLE FOUR Plus”が見えますので、それを選択して接続します。
2. 接続が完了すると青色LEDが点滅から点灯に変わります。接続した機器から音を出し、BTボリュームで音量を調節しながらご利用下さい。
3. 別の機器とBluetooth接続する場合は、いったんBluetoothを解除します。その場合、BTボリュームを長押しします。青色LEDが点灯から点滅へ変化し、Bluetoothが解除されて待機状態になります。接続したい機器を使って、あらためて接続しなおして下さい。

## モバイルバッテリーの接続について

### 【使用できるバッテリーの条件】

1. USB PD対応のモバイルバッテリー (PDはUSBの規格で、Power Deliveryの略)
2. USB出力が20V/3A以上の規格であること

注意：5V～12V出力のバッテリーでは作動しませんので、ご注意ください。

また、全てのバッテリーでの使用可能を保証するものではありません。

バッテリーを使った場合、アンプの出力や音質、使用可能時間が変化します。

バッテリー例	アンプ出力	音質	使用可能時間
出力20V/3A 容量20000mAh	50W Max.	良	約8時間
出力20V/5A 容量20000mAh	80W Max.	優良	約5時間

\*一部のバッテリーでは、アンプの過大入出力時に保護回路が働きストップする場合があります。

## DOUBLE FOURの設置場所

演奏する場所のサイズで音色が変化するのは周知の事実ですが、これは演奏する部屋の音響特性がスピーカーから出る低音の波長に影響を与えるためです。低音波は大きいため、壁によって反射する音波との間で相互干渉を起こします。そのため、ある音が余計大きく聞こえたり全く聞こえなかったりするわけです。

アンプをどこに設置するかで音色が変わります。壁に近ければ低音域が増幅され、コーナーに設置すればさらにその傾向は強まります。

演奏する部屋の広さも低音の深さを決定する面で非常に大きな影響を与えます。聴衆に遠ければ低音は弱く聞こえます。これはアンプの問題ではなく、物理的な問題なのです。

ディープでパワフルなベース音を出すには、アンプを床に置き、背面が部屋のコーナーに向くよう設置するといいでしょう。

## **DOUBLE FOUR PLUSの保管**

保管は、湿気が少なくできれば室温に近い場所で行ってください。-20度以下、または40度以上の場所には放置しないでください。濡れてしまった場合は決して電源を入れないでください。

長期間ご使用にならない時は必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

## **仕様**

- スピーカー：2 x PJBカスタム4インチ+ RALFRパッシブラジエター
- 出力：90W デジタルアンプ
- 周波数特性：40Hz – 17KHz
- EQ： Bass 100Hz, +/-15dB  
Mid 1kHz(Band width 120Hz-10kHz), +/-15dB  
Treble 10kHz, +/-15dB
- 入力端子：楽器入力（1/4”フォン）、AUX入力（3.5mmミニステレオ）
- Bluetooth規格： 5.1、SDC, AAC, aptX, aptX HD対応
- 入力レベル： 楽器: HIGH: 120mV-2V, LOW: 400mV-3V,  
AUX入力：200mV(max)  
Bluetooth: 300mFFS
- 出力端子：LINEOUT(1/4”TRSステレオ) ヘッドホン(3.5mmTRSミニステレオ)
- 電源端子：AC100V~240V, USB-C(DC) 20V
- サイズ：329(W) x 203(H) x 215(D)mm
- 重量： 5.1kg

付属品: ACコード

**PJB製品日本総代理店**



〒470-0112 愛知県日進市藤枝町小山711-1  
TEL:0561-72-9801 [www.jes1988.com](http://www.jes1988.com)